



©日暮雄一

### 中江ノ島

平戸島と生月島から約2kmの沖合に浮かぶ、長さ400m、幅50mの無人島。禁教期にキリシタンが処刑された島で、かくれキリシタンの間では、今も「お迎え様」「サンジュワン様」と呼ばれる聖地

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産を訪ねて  
**密かな信仰の証**  
.....  
**③ 中江ノ島(平戸市)**

## キリシタンが殉教した聖地に残る伝統

平戸島の西にある無人島・中江ノ島。1622年に五島で捕らえられ火刑に処せられたカミロ神父に密かに宿を提供したキリシタンのジョアン坂本左衛門と五島行きの船を用意したダミアン出口の二人が捕らえられて処刑されて以来、中江ノ島は殉教地として崇められてきました。

禁教期の潜伏キリシタンの信仰をルーツとする現在の平戸島西岸や生月島のかくれキリシタン信仰では、岩からしみ出す聖水を「お水」と呼び、それを収めた「お水瓶」を信仰対象とし、お授け(洗礼)や戻し(葬儀)などの行事に用いるため、今でも中江ノ島に上陸して「お水」を採取する「お水取り」の風習が残っています。

また、新船ができると中江ノ島にお参りする習わしもあり、かくれキリシタン以外の人が上陸する際にも、それを許して貰うための祈りを行うなどの伝統が残っています。



### お水瓶

(平戸市生月町博物館「島の館」蔵)

中江ノ島などから採取した「お水」を入れておく陶器製の瓶。「イズッポ」と呼ばれる木の枝が口にさしてあり、おはらいをする際これにお水をつけて振り清める。お水瓶自体が神聖な信仰対象になっている

県では、皆さんからの寄附をもとに構成資産の修復や耐震対策などの事業を行います。ご協力をよろしくお願いします。

[長崎県 構成資産へ寄附](#) [検索](#)

問合せ 県の世界遺産登録推進課 ☎095-894-3171 [長崎から世界遺産を](#) [検索](#)